



暑い夏が終り過ぎしやすい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年も大分市議会による市民意見交換会が市内13会場で開催され、2会場に参加しました。

今回の意見交換会では、ゴミの有料化や防災に関する意見が多く出されました。特にゴミの有料化については賛否両論あり、私たち社会民主クラブとして、アンケート調査を実施することにしました。その結果をふまえて今後対応したいと思いますので、みなさんの声をお聞かせ下さい。



「総合交通対策特別委員会」視察

10月2日 神奈川県鎌倉市

・鎌倉市自転車の安全利用を促進する条例について

鎌倉市では、自転車による交通事故が過去数年間150~180件という高い発生件数が続いており、議員有志からなる政策法務研究会では、このことを重要課題としてとらえ、条例が必要であると考へ本年3月7日に制定した。この条例は、ルールやマナーを守るための啓発活動の充実と、自転車の安全利用に関する施策を推進するための計画立案を二本柱になっています。

制定後の効果については、まだ事故が減少したなどの数値はないが、関係機関との連携が深まったとのことでした。

10月3日 岐阜県岐阜市

・岐阜市総合交通戦略について

市民や交通事業者、行政など交通施策に係る全ての関係者が連携・連動し、既存施設を活かしたハード・ソフトの交通施策を総合的・重点的に推進するために、総合交通戦略を策定した。基本理念は、歩行者や自転車を重視し、公共交通が便利で使いやすく、自動車を加えたそれぞれの交通手段が連携した交通体系への転換を図り、誰もが自由に移動できる交通環境社会を実現するとなっています。



たかの走る

7月

- 4日 郵政退職者会総会
- 6日 議会活性化推進会議
- 7日 地方自治研究大分県集会
- 8日 福島の子どものための支援と福島原発被爆者援護法制定を考える学習会
- 11日 農業委員会農政部会
あなたの町の郵便局月例会 (ボウリング)
- 22日 大分市消防操法大会
- 27日 議会活性化推進会議
- 28日 ななせの火群まつり
- 30日 九州各都市野球大会

8月

- 2日 ムッチャン平和祭
- 3~4日 日教組全国学校事務研究集会
- 4日 大分市七夕まつり



七夕まつり (8/4)

- 5日 ふれあいユニオンレクリエーション
- 8日 臨時定例会、市民意見交換会ビラ配布
- 9日 農業委員会植田・野津原地区審議会
- 10日 農業委員会農政部会
- 24日 市民意見交換会 (植田市民行政センター)
- 25日 市民意見交換会 (大在市民センター)
- 31日 農業委員研修会

9月

- 2日 東植田体協球技大会
大分市ホームタウンDAY
- 6日 議会活性化推進会議
- 8日 県民体育大会 (議員ソフト)
- 9日 県民体育大会 (議員陸上)
- 10日 県民体育大会 (議員ソフト)
- 12日 あなたの町の郵便局月例会 (ボウリング)
- 14日 総合交通対策特別委員会



ユニオンレクリエーション (8/5)



議員陸上 リレー2位 (9/9)



県議会と決勝戦 (9/10)

10月

- 2~4日 総合交通対策特別委員会視察
- 5日 大分市戦没者追悼式
- 6日 田尻小学校運動会
- 7日 東植田地区三者合同体育祭
- 9日 農業委員会農政部会

【編集後記】



アジアジュニア選手権 (バレーボール) 出場あいまつ

長男がアジアジュニア選手権大会 (9/27 ~ 10/5) に出場が決まり、市長に報告に行きました。結果は見事優勝し、来年行われる世界ジュニア選手権大会の出場権を獲得しました。

絆

きずな

発行元・大分市議会社会民主クラブ

住所・大分市荷揚町2番31号

9月議会

9月3日～27日まで議会が開かれました。今議会では、補正予算の審議と、昨年度の決算の審査を行いました。決算審査は昨年度から始まった正副議長と監査の議員を除く全議員で行う形式となり、議会日程も長くなりました。

補正予算 一般会計総額で4億3700万円でした。

◎災害復旧費・・・1億460万円

先般の豪雨による災害の復旧費です。



豪雨の被害（七瀬川堤防）

◎防犯灯設置費補助の追加・1800万円

防犯灯をLEDに替えるための補助を追加します。

◎大分市誕生100年記念モニュメント設置・・・3500万円

市誕生100年記念モニュメントをシンボルロード内に設置します。

◎東部共同調理場、明治明野公民館の改修・・・1億1800万円

東部調理場は火事跡の改修、明明公民館は空調施設の改修です。

〈債務負担行為として〉・・・複数年度にわたり予算執行をします。

◎可燃・不燃物収集業務委託料・・・(限度額)13億2200万円(5年間)

可燃物と不燃物の収集業務の一部を民間委託します。

◎し尿処理業者合理化事業支援金・・・(限度額)2億2800万円(5年間)

公共下水道が普及してきたので、し尿処理業者の転職などを支援します。

◎東部共同調理場給食配送業務委託・・・3億6000万円(5年間)

東部共同調理場の配送業務の委託をします。

◎西部共同調理場調理等業務委託・・・4億5200万円(3年4ヶ月間)

西部共同調理場の調理部門の委託をします。

一般議案

◎ひとり親家庭医療費助成を現物支給に・・・追加予算3700万円

これまでは、医療費を親が立て替え、市に請求することで助成を受けていましたが、これからは、親は窓口での自己負担500円のみで、子どもの医療費は無料で治療を受けられます。

◎市自転車駐車場条例の制定(駐輪場と二輪用駐車場整備)

大分駅高架下東に駐輪場(無料)と自動二輪車の駐車場(有料)を整備し、市内の駅周辺の駐輪場に関する条例も制定します。また、この際レンタサイクル事業も本格的に開始します。



高架下の駐輪場の予定地

意見書 次の意見書が採択されました。(題名が長いので略して記します。)

◎地球温暖化対策の地方財源を確保充実する仕組みの構築を求める意見書

市町村が森林の整備保全するための財源の確保する仕組みの構築を求めます。

◎東九州自動車道宮崎までの平成26年度までの全線開通を求める意見書

東九州自動車道を宮崎まで平成26年度まで開通することを求めます。

◎自治体の防災減災のための事業に対し国の財政支援を求める意見書

自治体が橋梁・道路・庁舎などの耐震化のための財政支援を国に求めます。

◎原子力発電再稼働に関して国に慎重な対応を求める意見書

原発再稼働するには新基準を策定し住民理解も得るなど慎重な対応すること。

※我が会派からは「再稼働反対」の意見書を提出しましたが、採択されませんでした。

2011年度の決算の審査 ~全議員で、事務事業評価も取り入れて~

今年度は、事務事業評価を取り入れた審査を、正副議長などを除いた全議員で行いました。事務事業評価とは、議員が選んだ15事業(ワンコインバス事業、企業立地推進事業、学校図書館活性化事業など)について、事業の目的と必要性、市が行う妥当性、達成度、費用対効果などを特に詳しく審査し、今後の事業の拡充や削減などの評価をしました(結果は下記)。決算全体についても同時審査し、いくつかの要望を付け承認しました。



全議員での決算審査

2011年度決算の一般会計では、歳入総額1609億1230万円、歳出1569億2570万円で、形式収支は39億8660万円の黒字です。歳入では、前年度(2010年度)と比べ、個人市民税が4億37000万円も減少、法人市民税は1億1800万円の増収で、その他の税を合わせ市税全体で3億1600万円の減少です。歳出では、2010年度に比べ人件費は4億6300万円減、公債費(借金返済金)が2億5560万円の減で、生活保護費などの扶助費は19億6900万円の増加となっています。

財政の状況を示す指標を見ますと、人件費や扶助費など絶対に必要な経費の割合を表す「経常収支比率」は92.4%で前年度91.9%より高くなっており、弾力性がなくなっています。これは人件費は減っているものの扶助費の大幅な増加によるものと思われ、市民生活の厳しい状況を表していると言えます。一方、借金返済が予算に占める割合である「公債費比率」は15.6%で前年度16.4%より減っており、2010年度に1927億3150万円ほどあった借金(市債)を、2011年度には1859億8650万円に減らすことができます。(※終期設定は終期を設定して終了させるの意。)

【事務事業評価の結果】

市職員互助会補助	(継続)
ご近所の底力再生	(継続)
地域まちづくり活性化	(継続)
高齢者ワンコインバス	(継続)
地域子育て参加促進	(継続)
幼児2人乗自転車補助(終期設定)	
学校図書館活性化	(拡充)
小中一貫教育推進	(継続)
総合型地域スポーツクラブ	(継続)
道路維持費	(拡充)
都心南北軸整備	(継続)
ふるさと団地元気創造	(継続)
企業立地推進	(継続)
商都復活支援	(継続)
着地型観光商品	(拡充)